

キャラクター名
竹書房ポポ子

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	中学生	カヴァー	高校生
	サラマンダー					
オプション			年齢	15	性別	女
覚醒	渴望	衝動	解放	初期侵食率	35	%
出自	貧乏	経験	平凡	邂逅	腐れ縁 (春日)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	4	0	0			4	行動値	4
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
↑んなもんレーザー光線やいたらア↑	RC	7r+2		3		焦熱の弾丸+コンセントレイト+結合粉砕+ストレンジフェイス
□喰らいやがれー！□	RC	7r+2		28		焦熱の弾丸+コンセントレイト+結合粉砕+クロスバースト+ストレンジフェイス
☆自爆するしかねえ！☆100↑	RC	10r+2		83		焦熱の弾丸+クロスバースト+結合粉砕+コンセントレイト+プラズマカノン+ストレンジフェイス

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ噂好きの友人	
思い出の一品	
デモンズシード	
変身コンパクト (丸太)	
携帯電話 (パケ死)	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
超血統 (D)	P	N		
生還者 (D)	P	N		
(顔の長い) 友人	P 友情	N 偏愛		
春日	P 好意	N 敵愾心		
クラスメイトの転校生 (PC2)	P 親近感	N 嫉妬		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
プラズマカノン	8	5	メジャー	視界	単体	RC	100↑	
効果:	4+1) 攻撃力Lv*5 超血統適用							
結合粉砕	5	4	メジャー	-	-	シンドローム	ピュア	
効果:	4) 装甲無視+ダイスLv個							
コンセントレイト:サラマンダー	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	2) サラマンダークリティカルLv							
クロスバースト	5	4	メジャー	-	-	シンドローム	80↑	
効果:	4) ダイス-2+攻撃力Lv*4							
焦熱の弾丸	1	1	メジャー	視界	-	RC	-	
効果:	1) 攻撃力LV+2							
熱感知知覚	★							
効果:	サブカル女は見逃さない。							
炎の理	★							
効果:	背中に怒りの炎を纏える。							
氷の理	★							
効果:	物理的に冷たい雰囲気を出出できる。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「あー、誰かのアカウント炎上させてえなあ……」

才能も、容姿も、どこにでもいる普通の子供。取り立てて優れたところがないのがコンプレックス。昔から仲のいい友達と離れ離れになりたくない一心で勉強に打ち込み、低空飛行ながらなんとか聖ウルギリ女学院に入学できた。とはいえ、自分と違いあらゆる面で優れている友人は相変わらず眩しいばかりに活躍しており、劣等感を感じる日々。普通ではない何かになる事を夢見ながら、いつものようにツイッターで炎上中の相手を追い打ちしたり、主語の大きい文句を2chに書き込んだりしている。

頭の中身は未だに中学生並みとよく周囲からバカにされるが、実際高校での勉強が殆ど頭に入って居ない為さほど間違ってもいない。貧乏な家庭で育っている為、学費を自分のバイト費用で何とか捻出している。コードネームの由来はSNSのアカウント名から。まさか採用されることになって真剣に後悔することになる。

基本的な行動原理は『良い思いをしている奴』への嫉妬心からの嫌がらせなのだが、あまりにも性格が良い友人の影響で微妙に徹底しきれない。顔の長い友人の事を一番に考えており、もしも彼女に危害を加えられるような事があれば必ず持てる力の限りなんとかしようとするだろう。どうしようもなく『変わりたい』と願ってはいるが、その心の奥底には友人との日常を續けていくために『彼女に置いて行かれない為』という思いが強い。それ故、今回の事件でも他のPC達を友人が「良い人たちじゃん?」と評価したことから、疑うことなくホイホイ誘いに乗った。